

大阪情報コンピュータ専門学校 授業シラバス (2026年度)

専門分野区分	Web関連技術	科目名	WebデザインⅡ			科目コード	D0882A1			
配当期	後期	授業実施形態	通常			単位数	4 単位			
担当教員名	坂井田 清和	履修グループ	3E(MA)			授業方法	演習			
実務経験の内容	サウンドデザイナーとしてキャリアをスタートし、アーティストのレコーディング、BS放送局の立ち上げなどに携わる。その後、独学でデザインを学び、GUI/Webデザイナー、ネットショップの店長などを歴任後、2012年に独立。2022年に法人化し、現在は、ネットショップ運営やクラウドファンディングプロジェクトの立ち上げサポート、コンサルティング事業を行う。2020年より職業訓練校やデザイン学校でWebデザイナー養成講座の講師としても活動中。見た目だけでなくユーザーの使いやすさ、分かりやすさを優先し、マーケティングの観点から売れるデザインをゴールに指導します。									
学習一般目標	就活でアピールできるWeb制作スキルの基礎を身につける。 ヒアリングの実践で得た情報を基に「お店のPRサイト」の制作手順を企画から構築まで実践する。 コーディングなどスキルの部分だけでなく、要望を聞き取り、コンテンツ内容に落とし込む技術も身につける。									
授業の概要および学習上の助言	クライアントの要望を聞き取り、お店をPRするWebサイトの作り方を身につけることは、チラシや名刺、オリジナルグッズのグラフィックを制作する場合に応用できます。紙媒体とWebコンテンツの違いも意識しながら、クライアントがどんな結果を得るためにデザインするのかイメージする力も養いましょう。									
教科書および参考書	関連資料をプリントまたはPDFなどで配布									
履修に必要な予備知識や技能	HTMLとCSSの基礎知識。 VS Code、AdobeCCの基本操作。									
使用機器	パソコン(Windows)									
使用ソフト	VS Code、ブラウザ、FileZilla、Adobe Photoshop、Adobe Illustrator									
学習到達目標	学部DP(番号表記)	学生が到達すべき行動目標								
	1/2/4	HTML/CSS/jQueryの基本的なスキルを活用して分かりやすく使いやすいサイト制作ができる。								
	1/4	インターネットやサーバーについてのWebの基礎知識を理解し活用できる。								
	3/5	グラフィックとWebの違いを理解し、Webデザインの制作フローに沿って簡単なページが自力で作成できる。ヒアリングを通してクライアントの要望をデザインに落とし込める。								
達成度評価	評価方法	試験	小テスト	レポート	成果発表(口頭・実技)	作品	ポートフォリオ	その他	合計	
	学部DP	1.知識・理解					30			30
		2.思考・判断					30			30
		3.態度							10	10
		4.技能・表現					20			20
		5.関心・意欲							10	10
総合評価割合					80		20	100		
評価の要点										
評価方法	評価の実施方法と注意点									

試験	
小テスト	
レポート	
成果発表(口頭・実技)	
作品	ユーザーを意識しながらも積極的な自己表現ができているか、身につけたスキルを活用できているかを評価します。
ポートフォリオ	
その他	前向きに課題解決に取り組んでいるかも評価の対象です。 受講態度など学ぶ姿勢についても評価します。

授業明細表

授業回数	学習内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)
第1回	【HTML・CSSの復習】 ・HTML/CSSによるコーディング手順復習 ・FTP(FileZilla)の設定と使い方 ・ページのアップロード・ダウンロード ・ページの編集手順	講義と実習	授業時間内に完了できなかった箇所は、各自で進める。
第2回	【Web用バナー・サムネ画像作成】 ・Web用画像の取り扱いについて ・解像度とサイズについて ・3分間写真補正テクニック	講義と実習	授業時間内に完了できなかった箇所は、各自で進める。
第3回	【ボックスモデルとCSSレイアウト復習】 ・ボックスの中央寄せ ・インライン要素の中央寄せ ・FLEXboxレイアウト復習	講義と実習	授業時間内に完了できなかった箇所は、各自で進める。
第4回	【模写コーディングとWeb分析】 ・デベロッパーツールを使ったWebリサーチ(分析) ・ワイヤーフレームを見ながら模写コーディング(1)	講義と実習	授業時間内に完了できなかった箇所は、各自で進める。
第5回	【お問い合わせページ作成】 ・無料フォームの活用など ・お問い合わせページのコーディング作成	講義と実習	授業時間内に完了できなかった箇所は、各自で進める。
第6回	【CSS版ハンバーガーメニュー】 ・CSSで作るハンバーガーメニュー ・CSS版ハンバーガーメニューの実装 ・jQueryについて ・jQuery版ハンバーガーメニュー	講義と実習	授業時間内に完了できなかった箇所は、各自で進める。
第7回	【JavaScriptとjQuery】 ・JavaScriptについて ・jQueryの実装手順 ・jQueryの実装	講義と実習	授業時間内に完了できなかった箇所は、各自で進める。
第8回	【SEO対策・SNS対策】 ・SEO対策の重要ポイント ・ユーザビリティ・アクセシビリティ ・サイト公開までのフロー復習 ・OGPについて ・OGP設定	講義と実習	授業時間内に完了できなかった箇所は、各自で進める。

第9回	【ヒアリング実践】 ・2人1組になってお互いにヒアリングを行う (Webサイトを作りたいクライアントを想定して1人はクライアント役、もう1人はデザイナー役としてヒアリングする。終わったら役を交代して再度ヒアリング) ・ヒアリングした内容を基に情報をまとめる	講義と実習 ヒアリングシートに沿って実践	授業時間内に完了できなかった箇所は、各自で進める。
第10回	【サイト構築準備】 第9回の「ヒアリング実践」で得た情報まとめて、シンプルな1ページサイトを制作 ・「ヒアリング実践」で得た情報から企画書作成 ・想定したクライアントの要望からサイトマップ作成 ・想定したクライアントの要望からワイヤーフレーム作成 ・サイトマップ・ワイヤーフレーム・デザインカンプのチェック ・カンプの修正、素材制作 ・チェックが終わった人からコーディング開始	講義と実習	授業時間内に完了できなかった箇所は、各自で進める。
第11回	【サイト コーディング続き】 ・素材作成 ・クライアントサイトのコーディング	講義と実習	授業時間内に完了できなかった箇所は、各自で進める。
第12回	【サイトの完成】 ・クライアントサイトを提出 ・プレゼンシート作成	講義と実習 サイトを提出 プレゼンシート提出	授業時間内に完了できなかった箇所は、各自で進める。
第13回	【発表・講評】 ・制作した1ページサイトを各自プロジェクターに表示しプレゼン ・プレゼンシートを見ながら背景やコンセプトなども発表 ・フィードバックを受ける	プロジェクターを使ったプレゼンテーション	発表後、フィードバックを受けた内容を基にサイトの改善指定期限内に提出
第14回	課題解決型授業(1) 【インスタグラムをリサーチ】 ・インスタグラムの人気アカウントのプロフィール文を分析してレポート作成 ・プロフィールには、どんな言葉が入っているか？ ・それを見て感じたこと・参考になる点を考えてみる ・自分のポートフォリオに応用できないか考えてみる	UNIPAから期日までに提出	色んなジャンルの人気インスタグラマーは、どんなプロフィールになっているか研究。
第15回	課題解決型授業(2) 【クラウドファンディングページをリサーチ】 ・クラウドファンディングで歴代支援額が高いプロジェクトページのコンテンツを分析してレポート作成 ・支援されている理由を探してみる ・どんなコンテンツがどんな順番で配置されているか？ ・支援が集まるサイトの仕組みを考えてみる ・自分のポートフォリオに応用できないか考えてみる	UNIPAから期日までに提出	CAMPFIRE、マクアケ、ReadyForなど多くのページを見て研究し自分なりに分析。